

塩原のかたりべ 20周年記念口演盛大に開催



8月26日(土)、結成20年を迎えた「塩原のかたりべ」が、ハロープラザで20周年記念口演「民話がり」を開催しました。会場の入り口には、これまでの活動の歴史を大きなパネルに掲示し、20年の歩みを紹介しました。この日は、語りべを聴こうと多くの観客が集まり、会場を埋め尽くしました。代表の佐藤峰子さんは、「語りべは、聴いてくださる人がいなければ成り立たない。日常を離れて、ほっこりするひとときを過ごしてください」とあいさつしました。

初めは、男が狐に化かされる「こん太狐」から始まりました。11人の会員は、塩原にまつわる民話や昔話など、話の世界に引き込む語り口調で、語りべを順に披露しました。その合間には、特別ゲストとして、岡倉ゆかりさんとゴスペルグループのビート&ジョイナスのメンバーが登場し、「上を向いて歩こう」や塩原を流れる箒川を歌った曲「箒川」など5曲を披露しました。観客から自然と手拍子が起こり、一緒に歌い、会場が一つとなって大いに盛り上がりました。最後は、塩原から養女として江戸に行き、19歳で亡くなった容姿端麗な娘(遊女)の話「塩原高尾太夫」でしっとりとしめくくりました。この日、塩原への関心を深めた方が大勢いたことと思います。

